

IZUNO LIBRARY LETTER

出農図書館で「魂を耕す本」との出会いを

高校生直木賞に注目！

高校生直木賞は、全国の高校生たちが集まって議論を戦わせ、直近一年間の直木賞候補作から「今年の一作」を選ぶ試みです。過去の大賞や候補作、選考の様子などウェブサイトをチェックしてみてください。



第8回高校生直木賞 大賞受賞作品



オルタネート

加藤シゲアキ著 新潮社
高校生限定マッチングアプリ「オルタネート」が必須となった東京を舞台に3人の若者の交錯していく運命を描く。

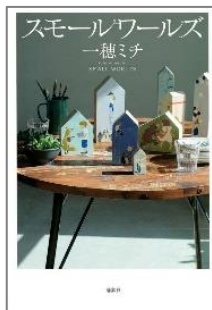


雲を紡ぐ

伊吹有喜/著 文藝春秋
いじめが原因で学校に行けなくなった高校生・美緒は母親と口論になり家を出して祖父のもとへ。ホームスパンの職人である祖父とともに働くことで職人の思いの尊さを知る。

第9回高校生直木賞 ノミネート作品

この中から大賞が決まります。選考が行われる5月22日までに読んでみませんか？



同志少女よ、敵を撃て ★第166回直木賞候補
逢坂冬馬/著 早川書房

スモールワールズ ★第165回直木賞候補
一穂ミチ/著 講談社

塞王の楯 ★第166回直木賞受賞
今村翔吾/著 集英社



テスカトリポカ ★第165回直木賞受賞
佐藤究/著 KADOKAWA

星落ちて、なお ★第165回直木賞受賞
澤田瞳子/著 文藝春秋

黒牢城 ★第166回直木賞受賞
米澤穂信/著 KADOKAWA

特集 おうちで読書



コロナ禍で、お家で過ごす時間も増えたことと思います。気軽に読める本、じっくり自分の興味に向き合える本、ちょっと背伸びして高校生直木賞や本屋大賞ノミネート作品に挑戦！皆さんがそれぞれ読書を楽しめるように図書館もサポートしていきます。

読みたい本のリクエストは
こちらのフォームが図書館窓口まで
どしどし申し込んでください！



おすすめの本



ひとりの夜にあなたと話したい10のこと

カシワイ／著 大和書房

本校の貸出ランキング上位に入った本です。人気イラストレーターが描くいくつかの物語は、嬉しい日も悲しい日も一人ひとりの夜に語りかけてくれるような言葉で綴られています。たとえばこんなふうに……

眠れない夜は

眠っている生き物のことを考える 曲がり角の家の犬 車の陰で丸まる猫
牧場の羊たち 春を待ち焦がれる熊 海中に立つ柱のようなクジラの群れ
その呼吸に合わせて息を してみる (p18,19)



最終結論 「発酵食品」の奇跡

小泉武夫／著 文藝春秋

「発酵博士」こと小泉武夫先生が、実際に発酵の現場を訪れて思わず仰天した「奇跡の発酵食品」を17品目に絞って紹介。「100人がそれを食べたら98人が気絶寸前、2人が死亡寸前になる」韓国のホンオ・フェ（エイの刺身）のお話や、「口噛み酒」（「こめかみ」の語源になった発酵だそうです）を大学の研究室で試して古代のお酒を蘇らせたというお話など、不思議で面白い発酵の世界が詰まった1冊です。

編集後記

お便りでは高校生直木賞を取り上げましたが、本屋大賞のノミネート作品も特集コーナーを作っています。文字が少ない読みやすい本も良いけれど、背伸びして文字の多い本に挑戦した先に新しい世界が広がるかもしれません。